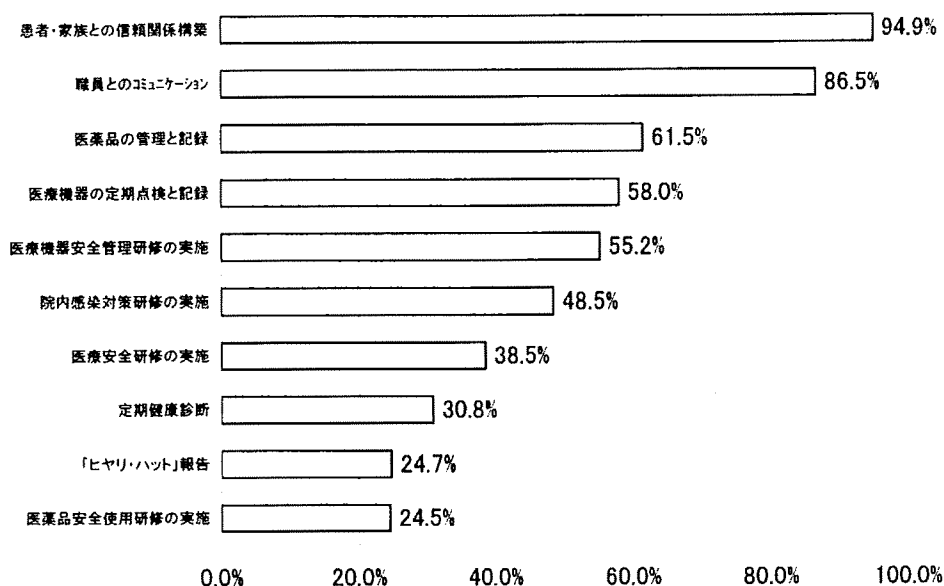


ウ 歯科診療所

「患者・家族との信頼関係構築」は、9割以上が取り組んでいた。
 「ヒヤリ・ハット」事例報告や、各種研修など、改正医療法により義務化された内容の取り組み実施率は低かった。職員の定期健康診断は、30.8%の実施にとどまっていた。

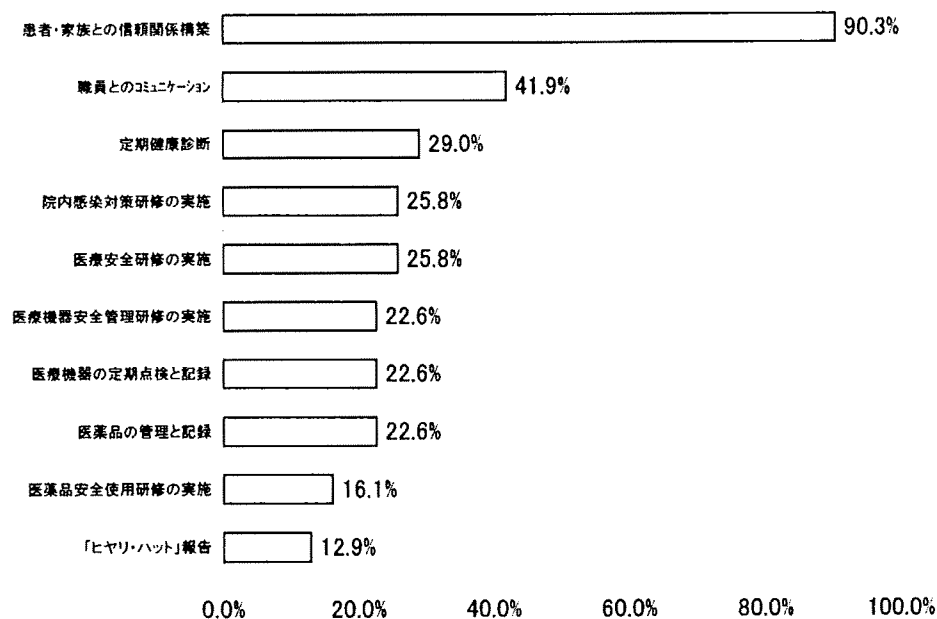
医療安全の取り組み: 歯科診療所



エ 助産所

「患者・家族との信頼関係構築」は、9割以上が取り組んでいた。
 「ヒヤリ・ハット」事例報告や、各種研修など、改正医療法により義務化された内容の取り組み実施率は低かった。職員の定期健康診断は、29.0%の実施にとどまっていた。

医療安全の取り組み: 助産所

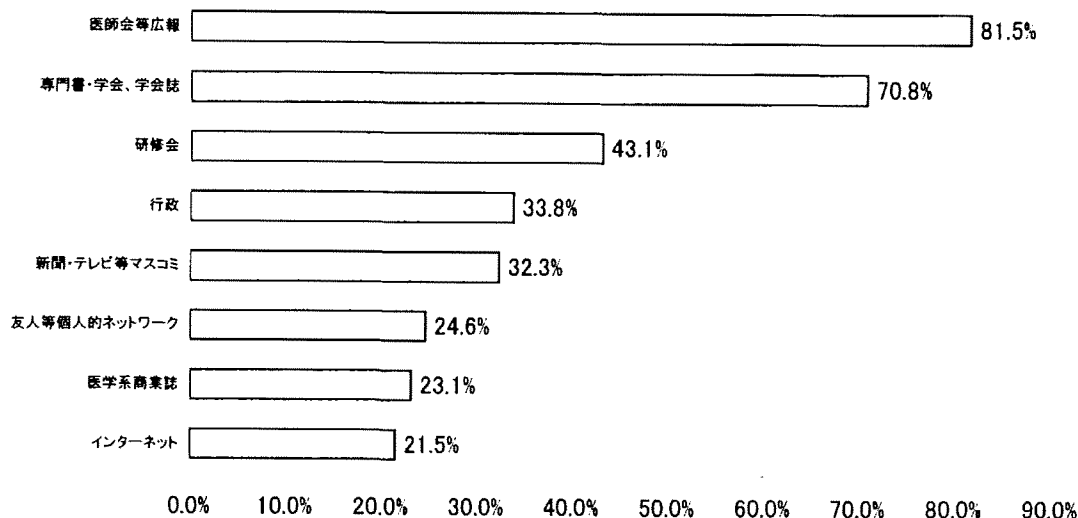


(9) 医療安全の情報源

医療安全の情報源では、どの施設でも7割以上が、「医師・歯科医師・助産師会等の団体広報」(有床(81.5%)、無床(70.4%)、歯科(76.2%)、助産所(80.6%))であり、「行政」から情報を得ていると回答した者は、3割から2割程(有床(33.8%)、無床(23.0%)、歯科(18.2%)、助産所(32.3%))であった。

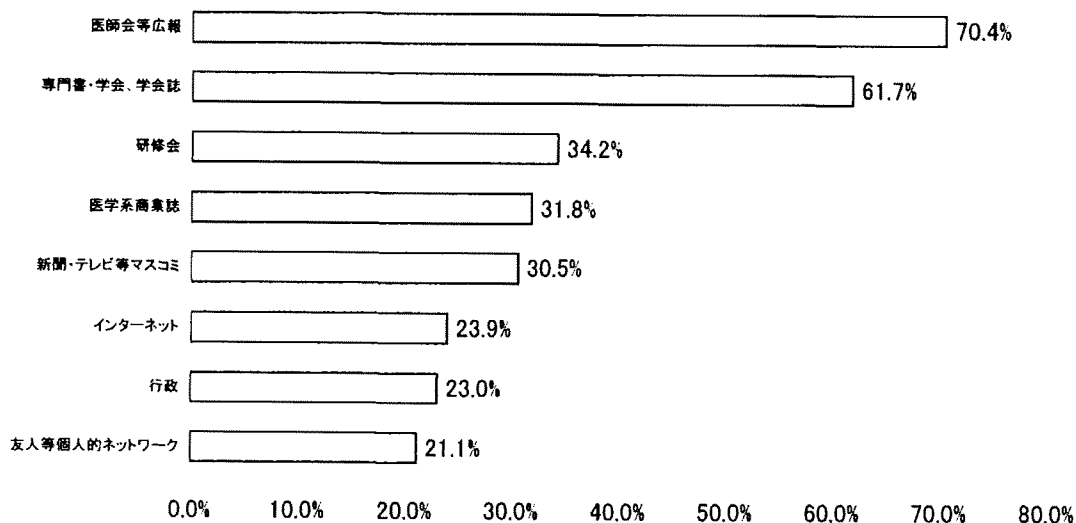
ア 有床診療所

医療安全の情報源:有床診療所



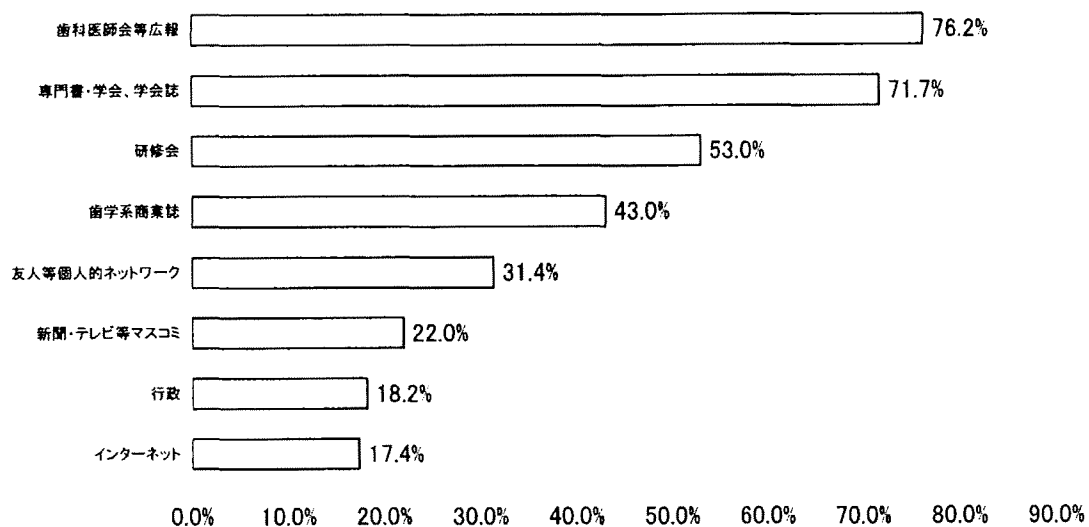
イ 無床診療所

医療安全の情報源:無床診療所



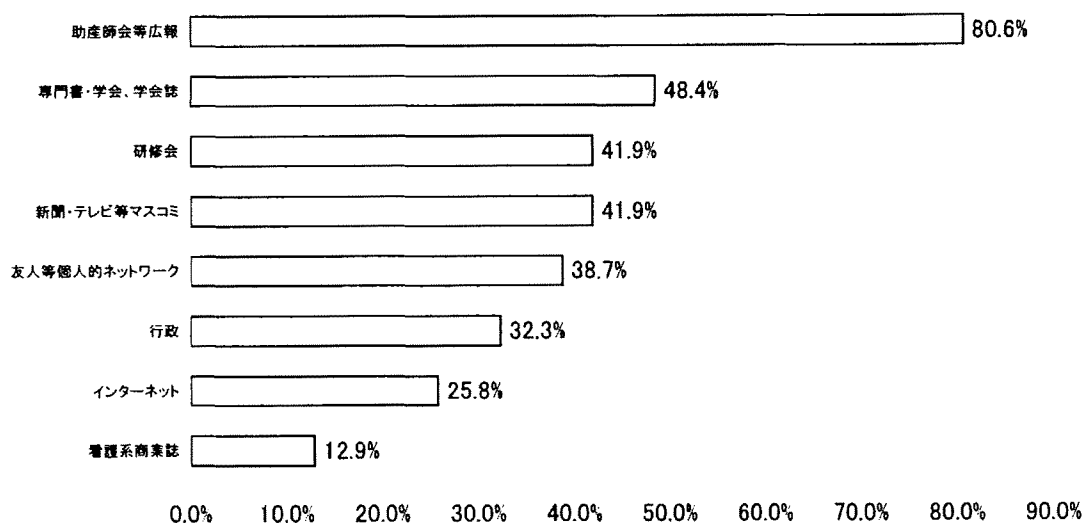
ウ 歯科診療所

医療安全の情報源: 歯科診療所



エ 助産所

医療安全の情報源: 助産所

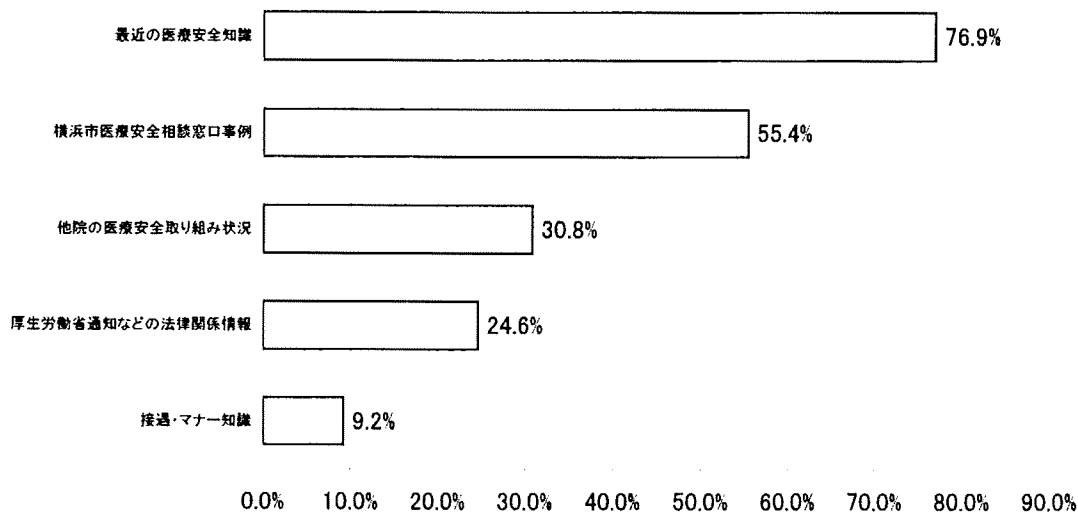


(10) 医療安全推進で知りたい情報

医療安全を推進する上で、各施設が最も知りたいと考えているものは、「最近の医療安全知識」(有床(76.9%)、無床(69.6%)、歯科(70.3%)、助産所(71.0%))で、次に「横浜市医療安全窓口相談事例」(有床(55.4%)、無床(55.7%)、歯科(61.2%)、助産所(29.0%)(助産所のみ2番目は「他院の取り組み状況」(41.9%)、「法律関係情報」(41.9%))であった。

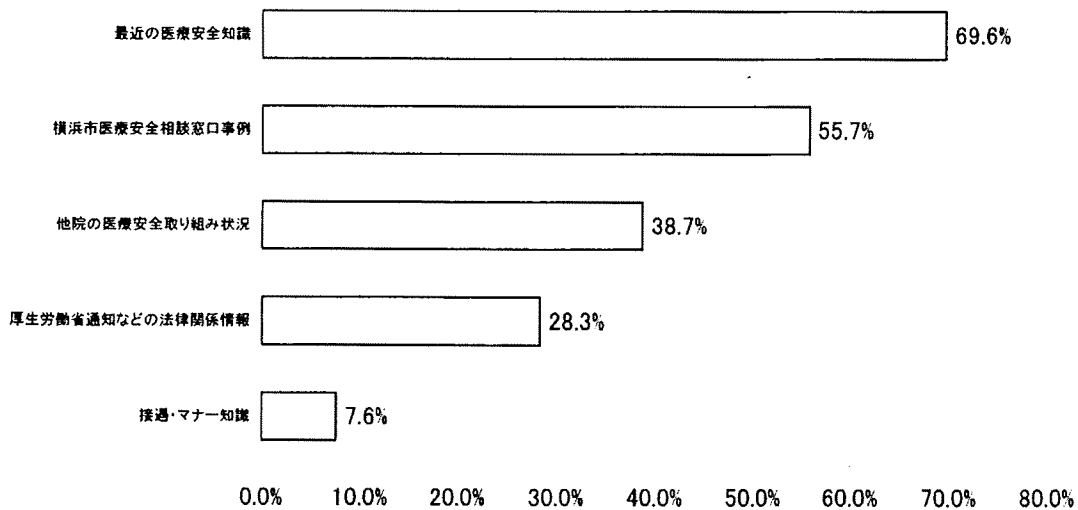
ア 有床診療所

医療安全推進で知りたい情報:有床診療所



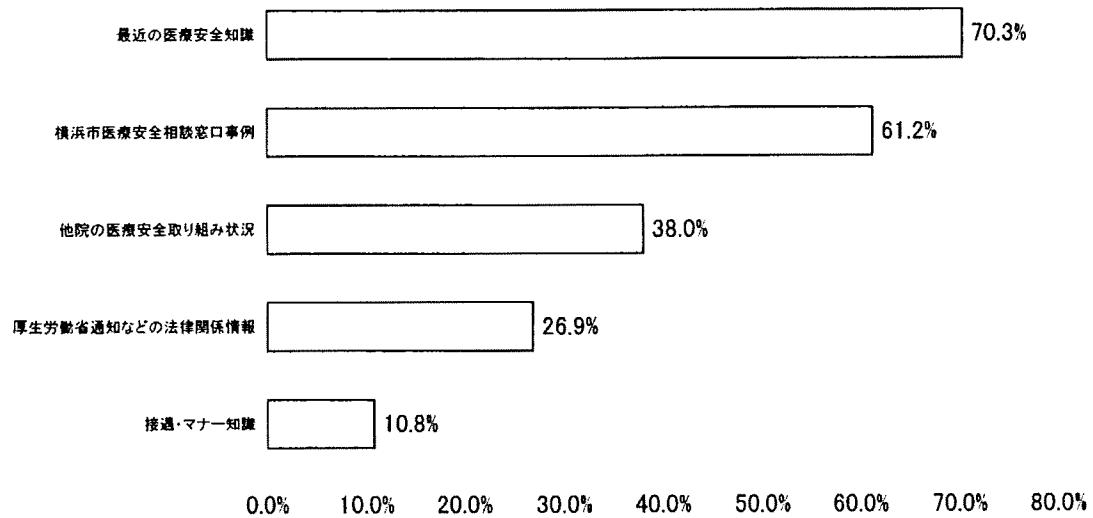
イ 無床診療所

医療安全推進で知りたい情報:無床診療所



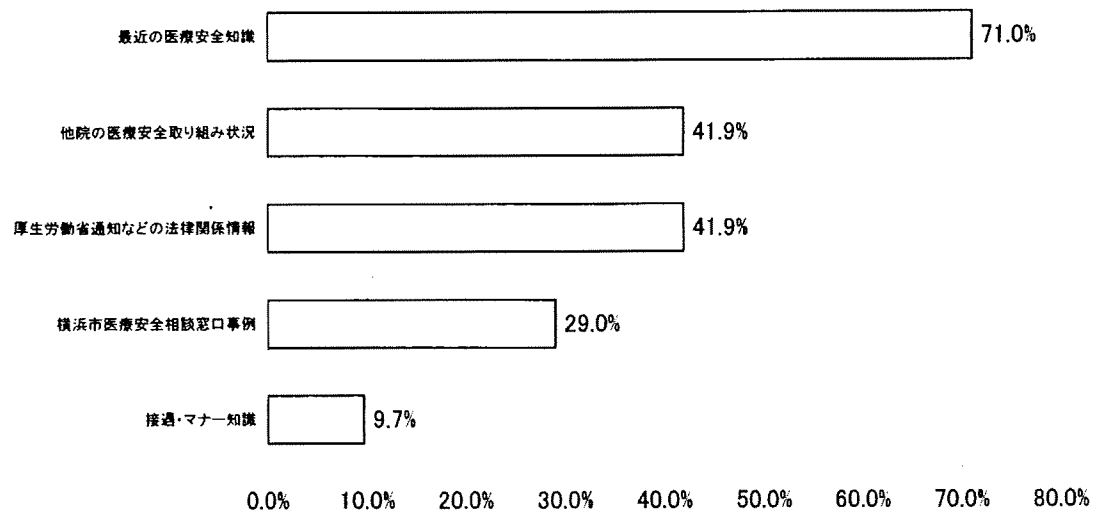
ウ 歯科診療所

医療安全推進で知りたい情報：歯科診療所



エ 助産所

医療安全推進で知りたい情報



平成19年9月1日

診療所、助産所管理者 各位

横浜市保健所長 大浜 悦子

医療安全の取り組みに関するアンケート調査について（御依頼）

初秋の候 ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃から横浜市の医療行政に御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成19年度より、医療法が改正され、有床診療所、無床診療所、歯科診療所、助産所においても「医療安全管理体制」が義務化されました（裏面をご参照下さい）。

それを受け本市では、診療所等の医療安全管理向上の取り組みへの支援を検討しています。そこで、有床診療所、無床診療所、歯科診療所、助産所における医療安全管理の取り組み状況を把握し、効果的な支援方法の企画立案など、今後の施策の参考とするためにアンケート調査を実施することに致しました。

つきましては、お忙しい中お手数をおかけ致しますが、別紙アンケート調査票にご回答くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査は無記名調査であり、結果は統計的に処理し、貴医療機関が特定されるようなことのないように取り扱う所存ですので、御理解と御協力を重ねてお願い申し上げます。

また、結果につきましては、横浜市のホームページ、広報、研修会や学会等を通じて御報告させていただきます。

誠に勝手ではありますが、9月30日までに同封の返信用封筒にて送付下さるようお願い致します。

問い合わせ先 横浜市健康福祉局健康安全部医療安全課
担当 船山
TEL:671-2414 FAX:663-7327

医療安全の取り組みについてのアンケート（一般診療所用）

問1. 貴院の診療所の種類をおたずねします。どちらかに○をつけてください。

有床診療所では、病床数をご記入ください

1. 有床診療所（_____床）（実質稼動_____床） 2. 無床診療所

問2. 貴院の最も患者数の多い診療科をおたずねします。

あてはまるものひとつに○をつけてください。

- | | | | |
|----------------|-----------|------------|-----------|
| 1. 内科 | 2. 小児科 | 3. 心療内科 | 4. 精神科 |
| 5. 外科 | 6. 整形外科 | 7. 形成外科 | 8. 美容外科 |
| 9. 脳神経外科 | 10. 呼吸器外科 | 11. 心臓血管外科 | 12. 小児外科 |
| 13. 産婦人科 | 14. 眼科 | 15. 耳鼻咽喉科 | 16. 気管食道科 |
| 17. 皮膚科 | 18. 泌尿器科 | 19. 性病科 | 20. 肛門科 |
| 21. リハビリテーション科 | 22. アルギ-科 | 23. リウマチ科 | 24. 放射線科 |
| 25. 麻酔科 | | | |

問3. 貴院の管理者（院長）の医歴と、院長になってからの年数は何年ですか。

医歴_____年 院長歴_____年

問4. 医療法が改正され、平成19年4月から有床・無床診療所での「医療安全対策」が義務付けられました。その内容についておうかがいします。

どちらかに○をつけてください。

1. 十分に把握している 2. どちらかといえば把握している
3. どちらかといえば把握していない 4. あまり把握していない

問5. 市民からの医療機関への相談・苦情に対応する「横浜市医療安全相談窓口」が市役所にあることを知っていますか。どちらかに○をつけてください。

1. 知っていた 2. 知らなかった

問6. 貴院では、「ヒヤリ・ハット」の事例がありましたか。

どちらかに○をつけてください。

1. あった 2. ない

裏面に続きます

問7. 医療事故防止や院内感染予防などの「医療安全」で、貴院の課題はあると思いますか。ひとつだけ○をつけてください。

1. あると思い、既に改善に取り組んでいる。
2. あると思い、1年以内に改善に取り組む予定である。
3. あると思うが、諸事情でなかなか改善に取り組めない。
4. ほとんどない。

問8. 貴院では、医療事故防止や院内感染予防などの「医療安全」で、下記の項目を取り組んでいますか。あてはまるものすべて○をつけてください。

1. 患者・家族との良好な信頼関係構築
2. 職員との円滑なコミュニケーション
3. 「ヒヤリ・ハット」事例の、報告書を用いた院長への報告
4. 医療事故防止の職員研修の実施
5. 職員への定期健康診断などの健康管理
6. 職員への院内感染予防の研修実施
7. 職員への医薬品安全使用の研修（副作用が出た場合の対応等）実施
8. 医薬品の有効期限の定期的なチェックおよび記録
9. 医療機器の定期的な保守点検の実施および記録
10. 職員への医療機器の使用法、安全性についての研修実施

問9. 貴院では、医療事故防止や院内感染予防などの「医療安全」に関する情報をどこから得ていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-----------|
| 1. 専門書や学会、学会誌 | 2. 医師会の広報 |
| 3. 新聞・テレビ等マスコミ | 4. 医学系商業誌 |
| 5. ホームページなどのインターネット | 6. 研修会 |
| 7. 友人などの個人的なネットワーク | 8. 行政 |

問10. 貴院では、医療安全推進にあたり、知りたい情報はどんなことですか。最も知りたいと思う2つを選び、○をつけてください。

1. 最近の医療安全の知識
2. 横浜市医療安全相談窓口での具体的な相談事例
3. 厚生労働省通知などの法律関係情報
4. 他の診療所の医療安全の取り組み情報
5. 接遇・マナーの知識

お忙しい中ご協力ありがとうございました。

医療安全の取り組みについてのアンケート（歯科診療所用）

問1. 貴院の最も患者数の多い診療科をおたずねします。

あてはまるものひとつに○をつけてください。

1. 歯科 2. 矯正歯科 3. 小児歯科 4. 歯科口腔外科

問2. 貴院の管理者（院長）の医歴と、院長になってからの年数は何年ですか。

医歴 _____ 年 院長歴 _____ 年

問3. 医療法が改正され、平成19年4月から歯科診療所での「医療安全対策」が義務付けられました。その内容についておうかがいします。

どちらかに○をつけてください。

1. 十分に理解している 2. どちらかといえば把握している
3. どちらかといえば把握していない 4. あまり把握していない

問4. 患者からの医療機関への相談・苦情に対応する「横浜市医療安全相談窓口」が市役所にあることを知っていますか。どちらかに○をつけてください。

1. 知っていた 2. 知らなかった

問5. 貴院では、「ヒヤリ・ハット」の事例がありましたか。

どちらかに○をつけてください。

1. あった 2. ない

問6. 医療事故防止や院内感染予防などの「医療安全」で、貴院の課題はあると思いますか。ひとつだけ○をつけてください。

1. あると思い、既に改善に取り組んでいる。
2. あると思い、1年以内に改善に取り組む予定である。
3. あると思うが、諸事情でなかなか改善に取り組めない。
4. ほとんどない。

裏面に続きます

問7. 貴院では、医療事故防止や院内感染予防などの「医療安全」で、下記の項目を取り組んでいますか。あてはまるものすべて○をつけてください。

1. 患者・家族との良好な信頼関係構築
2. 職員との円滑なコミュニケーション
3. 「ヒヤリ・ハット」事例の、報告書を用いた院長への報告
4. 医療事故防止の職員研修の実施
5. 職員への定期健康診断などの健康管理
6. 職員への院内感染予防の研修実施
7. 職員への医薬品安全使用の研修（副作用が出た場合の対応等）実施
8. 医薬品の有効期限の定期的なチェックおよび記録
9. 医療機器の定期的な保守点検の実施および記録
10. 職員への医療機器の使用法、安全性についての研修実施

問8. 貴院では、医療事故防止や院内感染予防などの「医療安全」に関する情報をどこから得ていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 専門書や学会、学会誌
2. 歯科医師会の広報
3. 新聞・テレビ等マスコミ
4. 歯科学系商業誌
5. ホームページなどのインターネット
6. 研修会
7. 友人などの個人的なネットワーク
8. 行政

問9. 貴院では、医療安全推進にあたり、知りたい情報はどんなことですか。
最も知りたいと思う2つを選び、○をつけてください。

1. 最近の医療安全の知識
2. 横浜市医療安全相談窓口での具体的な相談事例
3. 厚生労働省通知などの法律関係情報
4. 他の歯科診療所の医療安全の取り組み情報
5. 患者への接遇・マナーの知識

お忙しい中ご協力ありがとうございました。

医療安全の取り組みについてのアンケート（助産所用）

問1. 貴院の管理者（院長）の助産師歴と、管理者（院長）になってからの年数は何年ですか。

助産師歴_____年 助産所管理者歴_____年

問2. 医療法が改正され、平成19年4月から助産所での「医療安全対策」が義務付けられました。その内容についておうかがいします。

どちらかに○をつけてください。

1. 十分に把握している
2. どちらかといえば把握している
3. どちらかといえば把握していない
4. あまり把握していない

問3. 市民からの医療機関への相談・苦情に対応する「横浜市医療安全相談窓口」が市役所にあることを知っていますか。どちらかに○をつけてください。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問4. 貴院では、「ヒヤリ・ハット」の事例がありましたか。

どちらかに○をつけてください。

1. あった
2. ない

問5. 医療事故防止や院内感染予防などの「医療安全」で、貴院の課題はあると思いますか。ひとつだけ○をつけてください。

1. あると思い、既に改善に取り組んでいる。
2. あると思い、1年以内に改善に取り組む予定である。
3. あると思うが、諸事情でなかなか改善に取り組めない。
4. ほとんどない。

裏面に続きます

問6. 貴院では、医療事故防止や院内感染予防などの「医療安全」で、下記の項目を取り組んでいますか。あてはまるものすべて○をつけてください。

1. 患者・家族との良好な信頼関係構築
2. 職員との円滑なコミュニケーション
3. 「ヒヤリ・ハット」事例の、報告書を用いた院長への報告
4. 医療事故防止の職員研修の実施
5. 職員への定期健康診断などの健康管理
6. 職員への院内感染予防の研修実施
7. 職員への医薬品安全使用の研修（副作用が出た場合の対応等）実施
8. 医薬品の有効期限の定期的なチェックおよび記録
9. 医療機器の定期的な保守点検の実施および記録
10. 職員への医療機器の使用法、安全性についての研修実施

問7. 貴院では、医療事故防止や院内感染予防などの「医療安全」に関する情報はどこから得ていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 専門書や学会、学会誌
2. 助産師会・看護協会からの情報・広報
3. 新聞・テレビ等マスコミ
4. 医学系商業誌
5. ホームページなどのインターネット
6. 研修会
7. 友人などの個人的なネットワーク
8. 行政

問8. 貴院では、医療安全推進にあたり、知りたい情報はどんなことですか。
最も知りたいと思う2つを選び、○をつけてください。

1. 最近の医療安全の知識
2. 横浜市医療安全相談窓口での具体的な相談事例
3. 厚生労働省通知などの法律関係情報
4. 他の助産所、一般診療所の医療安全の取り組み情報
5. 接遇・マナーの知識

お忙しい中ご協力ありがとうございました。

医療安全の取り組みについてのアンケート報告書

平成 20 年 2 月

横浜市健康福祉局

健康安全部 医療安全課

〒231-0017 横浜市中区港町 1-1 (関内駅前第 2 ビル 4 階)

電話 045(671)2414

FAX 045(663)7327

伊賀保健所管内の医療機関で発生した「鎮痛剤の作り置きによる感染事例」 に関する調査報告書

平成20年6月伊賀保健所管内の医療機関を受診した患者が、受診後に発熱・吐き気などのために市民病院救急搬入されたとの通報あり、その後の聞き取り調査の結果、他の医療機関を含めて合計9名の患者が入院し、他にも1名が受診後自宅で死亡していたことが判明した事が確認された事案についての調査報告書

詳細については、下記のURLをご覧ください。

<http://www.pref.mie.jp/topics/200807012510.pdf>

小規模医療機関の医療安全研修カリキュラム(案)と研修教材
平成22年3月

平成20・21年度厚生労働科学研究
「医療機関の規模や特徴に応じた職員研修の具体的で効果的な
研修カリキュラムの作成と実際の活用と普及」に関する研究班

研究代表者 嶋森好子(慶應義塾大学看護医療学部)

